

伏見ジャケ



*校舎横の伏見川でジャケの遡上が始まりました。われわれも、高い目標に向かって、どんどん遡上していきましょう！

● 時は金なり (Time is money) ●

「時は金なり」という言葉があります。「時間は貴重で有効なものであるから、浪費してはならない。」という意味です。「時は金なり」は、ギリシャの「時は高い出費である」が語源になっていると言われ、その後「Time is precious」と英語に訳され、アメリカの建国の父と呼ばれるベンジャミン・フランクリンの書物により「Time is money」が主流になったと言われています。それを直訳したのが「時は金なり」です。

時間にはお金と同じような価値があり、無駄にしてはならないという意味合いを持つことわざとして日本にも広まりましたが……「時間」と「お金」の大きな違いは、時間は絶対に増やすことが出来ないという点です。お金は、もし無駄遣いをしてしまっても、また増やすことができます。一気に減ってしまうこともあれば、一気に増えることもあります。

しかし、「人生における残り時間」というものは、誰にとっても同じように常に減り続けています。そして残り時間を増やすことは決してできません。もう 1 つの大きな違いとして、お金に関しては自分の持っている量がはっきりしているという点があります。その反面、自分の人生の残り時間を知る方法はありません。

「時間」とは、どのくらい残っているか分からないのに、間違いなく常に減り続けていて、さらには絶対に増やすことができないというものです。貴重な「時間」だからこそ、自分の「今」ある時間を大切にしたいと思います。今日出来ることは今日やる。『時は金なり』です。

● 伏見プラスの発表～学んだことを活かす～●

1 学期から取り組んできた伏見プラスが 11 月 7 日、最終の全体発表を迎えます。外部講師の先生の講演や、大学・会社見学を中心とした校外体験学習、それらの体験を基に各班で作成したスライドでコース内発表もしました。11 月 7 日は学年全体でそれぞれのコース代表の発表を見ることで、自分が体験していないコースについても学びを深めていきます。それぞれのコースが何を学び、何を感じてきたかをしっかりと見て、自己の進路実現に活かしてほしいと思います。伏見プラスの大きな目的は「学んだことを日々の学習と自己の進路実現に活かす」です。発表に当たっているコース代表の班は、学んだことを伝えるために最大限の工夫をし、本番に臨みましょう。

● 両方頑張ろう～2 学期期末考査と新人大会～●

11 月 27 日(月)からの期末考査まで約 4 週間となりました。11 月 9 日からは 4 日間にわたり、新人大会が行われることもあり、2 学期の期末考査のための試験勉強はいつもより早く開始しなければなりません。来年度は文理選択に加え、クラス替えも予定されています。今のクラスや学年で、よい人間関係をより多く築くと同時に、今の自分にできる最大限の努力をし、よい形で進級することができるよう、ラスト 2 回となった定期考査、そして、間近に迫った新人大会に万全の準備をして臨みましょう。

● 11月 行事予定 ●

日	曜日	行 事
1	水	学校公開①
2	木	学校公開②
3	金	【文化の日】学校公開（月曜授業） 特色ある取り組み（学校自己評価分析報告会、PTA 主催講演会、意見交換会）
4	土	
5	日	
6	月	
7	火	金曜授業＋総合
8	水	木曜授業 45分授業終了
9	木	後期新人大会① 新人大会特別授業（授業2限） 50分授業開始
10	金	後期新人大会② 新人大会特別授業（授業2限）
11	土	後期新人大会③
12	日	後期新人大会④
13	月	11／3代休
14	火	
15	水	
16	木	
17	金	2学期期末考査時間割発表
18	土	土曜補習⑦（1，2年）
19	日	
20	月	
21	火	
22	水	
23	木	【勤労感謝の日】
24	金	
25	土	
26	日	登校禁止 原発事故を想定した避難訓練で校舎使用のため
27	月	2学期期末考査①
28	火	2学期期末考査②
29	水	2学期期末考査③
30	木	2学期期末考査④